





うぶかたゆうじ 生方勇二 議員

### Q マイナポイントの申請期限は

### A 令和5年5月が9月末まで再延長

**健康** 5年度も コロナワクチンを接種予定

**問** 新年度の新型コロナワクチン無料接種について、村の対応はどうなっていますか。

**答** 健康保険課長 令和5年度も 特別臨時接種の実施期間を延長します。費用についても公費



9月末まで再延長されたマイナポイント

アプリはもちろんのこと、施設・設備においても十分に配慮する必要があります。

**生活** マイナポイントの申請はいつまで可能か

**問** カードの交付を受けた方が健康保険証などひも付けることでポイントが付与されますか。

**答** 住民生活課長 最大で2万円

**災害** 災害時の被災者支援は

**問** 国の被災者生活再建支援制度は、被害の大きな市町村の世帯のみが対象のため、本県が国の対象から外れた場合、ほぼ同等の額を支給する制度を設けていますが、村では災害で被災した場合にどのような対応や支援をしていますか。

**答** 総務課長 国の被災者生活再建支援制度の対象とならない被災者に対して、県と市町村が協力して支援する制度で、県は市町村へ支援金の3分の2を補助します。村は3分の1を補助しています。

のポイントが付与されるマイナポイントの申請期限につきましては、令和5年5月末までと決定されました。(現在は令和5年9月末まで再延長の予定)

**問** 国では健康保険証と一体化したマイナ保険証の義務化を図ろうとしています。マイナンバーカードを取得していない方の取り扱いについて、村ではどのように考えていますか。

**答** 健康保険課長 令和6年秋に現行の健康保険証を廃止して、マイナ保険証に切り替える方向です。マイナンバーカードを取得していない方には資格確認証を発行する予定ですが、詳細が決まり次第、周知します。



はたのさわこ 波多野佐和子 議員

**災害** 災害発生時における対応は

**問** 災害発生時の初動体制の組織構成を伺います。

**答** 総務課長 災害対策本部は 総務班・住民対策班・生活対策班・教育班・村消防団、必要に応じて自衛隊連絡室を設置して連携し強化しています。

**環境** 環境対策とごみの減量化は

**問** 年間のごみの処分費用を伺います。

**答** 住民生活課長 総額は913万7千円です。村



個別避難計画に基づく避難訓練

**資源** 将来につなぐ村有林の活用は

**問** 貸し出しや管理下以外の土地の活用をどのように考えていますか。

**答** 産業振興課長 キャンプ場を中心に散策道の一部整備をはじめ、今後、地域資源として活用を考えていきます。

**生活** コロナ禍による予算の執行は

**問** 新型コロナによって中止した大きな事業費(敬老会・産業祭・文化講演会・村スポーツ協会の委託金等)とコロナ感染症対策に使われた村の持ち出し額を教えてください。

**答** 企画財政課長 およそ、大きな事業費は約600万円です。国庫補助以外のコロナ対策に費やした村の持ち出し分は約2300万円となり、コロナ対策に費やした経費は大きいとご理解いただいているものと考えています。



みなみ ちはる 議員

### Q 保育園での紙おむつの処分は

### A 実施に向けて協議を進める

#### 保育 保育所等における使用済みおむつの処分は

**問** 本年1月23日、厚生労働省は使用済みおむつの処分を保育所などで行うことを推奨すると全国の自治体に通知しました。村ではどのような対応を行いましたか。

**答** 住民生活課長 北部保育園 中央子ども園、南浦こども園の各園での使用済みおむつの処分について意見交換を行いました。

がなくなることは、保護者や保育士等の負担軽減にもつながるといわれていますが、今後についてどのように考えていますか。

**答** 住民生活課長 村内3園との意見交換では使用済み紙おむつを各園において処分する方向での意見をいただいたので、課題をクリアして処分実施に向けて各園と協議を続けていきたいと考えています。



期待される保育料無料化

#### 保育 保育料無料化の取り組みは

**問** 保育料無料化を独自で進める近隣の自治体の状況についてお答えください。

**答** 住民生活課長 吉岡町では第二子以降無料としています。渋川市では原則無料化で、0歳

から2歳児まで全ての児童の保育料を無料としています。

**問** 渋川市のように、0歳から2歳児の保育料を原則無料としたときの費用はどのくらい想定されますか。

**答** 企画財政課長 令和8年度から10年間の計画です。令和5年度はアンケート調査を実施、6年度に地域座

#### 政策 第7次総合計画の策定方針は

**答** 住民生活課長 年額でおよそ3300万円程度と出ています。村では早急に解決する必要

**問** 解決する必要がある待機児童の問題もありますが、保育料無料化は周りの自治体のほうが進んでいる状況です。村としてどのように考えていますか。

発生しており、未だに解消していない状況が続いているので、まずは待機児童の解消を優先したいと考えています。

**問** 第二子の半額にについても村独自で考えていたのですが、村長いかがですか。

**答** 村長 これからは考えていく時期がそう遠からず来るのかと思っています。

### Q 耕作放棄地の対策は

### A 所有者に改善勧告を行う



さいとう まさし 議員

#### 子育て 伴走型子育て支援は

**問** 村の具体的な取り組みについて伺います。

**答** 健康保険課長 妊娠届時、妊娠8カ月頃及び出産後に面談や電話でお母さんの体調や育児相談、子育て支援のサービスの紹介等これから始まる子育てについて一緒に考えサポートします。

**問** 村独自の取り組みについて教えてください。

援の面談は妊産婦を対象にしていますが、一緒にご主人やパートナー、同居家族も含め面談することが推奨されています。そのことから、村では面談の日程を相談し、平日対応から休日や夜間での対応に変更することも可能としていきます。



農地の有効活用を

#### 農業 耕作放棄地は

**問** 耕作放棄地面積の直近の数字を伺います。

**答** 産業振興課長 農地パトロールを実施したところ、面積は7万3976平米、筆数は74筆でした。

**問** 耕作放棄地の対策・対応を現在どのようにしていますか。

**答** 産業振興課長 農業委員による日常的な見回りや強化パトロール等で確認された耕作放棄地の所有者に対して改善勧告を行うことで耕作放棄地の解消を図り、同時に農業の新規担い手の仲介、現農業従事者への放棄地のマッチングを行い、耕作放棄地減少に努めています。

**問** 耕作放棄地減少目標の設定をしているのか教えてください。

**答** 産業振興課長 目標を設定して実行するのは、耕作放棄地となったさまざまな要因が有り非常に難しいと思っています。我々としては少しでも耕作放棄地を減らすことを目標として、今後も努力していこうと考えています。

**問** 学校給食の食材の地場産率を教えてください。

**答** 教育委員会事務局 令和5年1月31日時点で、村産3・6%、群馬県産(村含む)35・2%になっています。

**問** 妊娠中から職場復帰までの精神的なサポートについて村の方針を教えてください。

**答** 健康保険課長 妊娠中や産後の不安や悩みを面談や相談により把握し、事案に応じて専門職や医療機関につなげ、メンタルケアを行っています。また、職場復帰の準備の中で、保育園や子ども園などの相談は住民生活課と連携して支援をしています。

**問** 職場復帰までの区切りでは無く、子育て期間を通しての支援と捉え、継続支援を行います。

